

棚田景観は刻々と変化する自然環境に人間が働きかけた所産であり、先人の英知の結晶である。この英知を身近に感じ、文化的意義の継承から「重要文化的景観」に選定された棚田を取り上げ、棚田景観の文化的意義に注目して過去から未来にむけた時空間を超えた景観を考えることにする。都市近郊にある明日香村稲淵なども事例地域として取り上げ、棚田的景観の意義を見つめなおす機会としたい。

	<p>金田 章裕 (きんだ あきひろ) 大学共同利用機関法人人間文化研究機構長、京都大学名誉教授 博士(文学) 1946年富山県生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程を単位修得退学。京都大学教授、文学研究科長、副学長、理事などを経て、2008年より現職。主要著書・編著書に『古代景観史の探究』(吉川弘文館、2002年)、『散村・小都市群地域の動態と構造』(共編、京都大学学術出版会、2004年)、『平安京—京都』(編、京都大学学術出版会、2007年)、『大地へのまなざし』(思文閣出版、2008年)、A Landscape History of Japan (ed. Kyoto University Press, 2010)などがある。</p>
	<p>平井 松午 (ひらい しょうご) 徳島大学総合科学部教授。 1954年北海道生まれ。立命館大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学。専門分野は土地開発と開拓村の歴史地理学研究。近世絵図研究やGIS分析も手がけており、徳島県上勝町の重要文化的景観「檜原の棚田」の調査に参加。単著に『近代北海道の開発と移民の送出構造』(札幌大学経済学部附属地域経済研究所、2006年)、共著に『国絵図の世界』(柏書房、2005年)『シリーズGIS 第3巻 生活・文化のためのGIS』(朝倉書店、2009年)などがある。</p>
	<p>寺西 章 (てらにし あきら) 1940年奈良県明日香村生まれ。地元の高校土木科を卒業後大阪市役所に奉職し、傍ら平成8年に棚田オーナー制度を導入した集落の地域活動に参画、以来稲淵棚田ルネッサンス実行委員会の委員長を2期4年務める。 平成22年11月に同実行委員会を発展的に解消して、「NPO法人明日香の未来を創る会」を設立、初代理事長に就き現在に至る。</p>
	<p>海老澤 衷 (えびさわ ただし) 早稲田大学文学院教授。 1948年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、大学院文学研究科へ進学。1980年大分県教育庁歴史民俗資料館設立準備室研究員。87年早稲田大学文学部専任講師。95年同教授、現在に至る。日本の荘園史研究から出発し、東アジアの水田開発史、村落景観論を多角的に研究。早稲田大学水稲文化研究所代表、『講座水稲文化研究Ⅳ バリ島研究の新たな展開』など刊行。 主著『荘園公領制と中世村落』(校倉書房、2001年)</p>
	<p>出田 和久 (いでた かずひさ) 奈良女子大学文学部教授。 1952年神戸市生まれ。京都大学大学院文学研究科修士課程修了。大分大学教育学部助手、大阪教育大学助教授などを経て、1997年より現職。専門分野は歴史地理学で、集落・耕地景観の変遷、古代における地域空間の組織化についての研究のほか、絵図などに関心がある。『新修 泉佐野市史 第13巻 絵図地区編』(1999年)及び『同 第11・12巻別巻 建築・美術編、かんがい水利編』(清文堂出版、2006年)の執筆・監修のほか、共著・分担執筆に『人文地理ゼミナール 新訂 歴史地理』(大明堂、1990年)、『西大寺古絵図の世界』(東京大学出版会、2005年)などがある。</p>
	<p>春山 成子 (はるやま しげこ) 三重大学大学院教授。博士(農学) 1954年東京都生まれ。早稲田大学、東京大学大学院を経て、三重大学大学院教授。東南アジア地域の沖積平野の環境変動を専門としている。中山間地域の景観にも造詣が深い。主要著書に Shigeo Haruyama eds. (2011) Human and Natural environmental Impact for the Mekong river (Terrapub), Shigeo Haruyama and Le This Viet Hoa (2010): "Hydro GIS-Lesson from the Vietnamese Mekong Delta-", Nova Science Publishers, 春山成子(2009): 「自然と共生するメコン」、古今書院、日本地理学会海外叢書。</p>

申し込み用紙

シンポジウムに参加します。 懇親会(会費5,000円)にも参加します。
 (懇親会参加ご希望の方はにレ印を付けて下さい。)

お名前 _____ 所属 _____
 E-mail _____

今後棚田学会の催し物の御案内をご希望の方は、E-メールアドレスをご記入下さい。

申し込み先…FAX.042-336-1299 E-mail : tanadagattukai@yahoo.co.jp